

( ) 組 ( ) 番 名前 ( )

2つの奇数の和は、偶数になります。このことを、文字を用いて説明すると、下のようになります。

$m, n$  を自然数とすると、2つの奇数は  $2m-1$  ,  $2n-1$  と表せる。

2つの奇数の和は、

$$\begin{aligned} (2m-1) + (2n-1) &= 2m + 2n - 2 \\ &= 2(m+n-1) \end{aligned}$$

$m, n$  は自然数なので、 $m+n-1$  も自然数になる。

よって、2つの奇数の和は偶数になる。

上の説明にならって、2つの奇数の差が偶数になることを説明します。下の  にあてはまる式を書き入れなさい。

$m, n$  を自然数とすると、2つの奇数は  ,

と表せる。(ただし  $m > n$  とする。)

2つの奇数の差は、

$$\begin{aligned} \text{[input type="text" value="(2m-1) - (2n-1)"]} &= \text{[input type="text" value="2m-2n"]} \\ &= \text{[input type="text" value="2(m-n)"]} \end{aligned}$$

$m, n$  は自然数 ( $m > n$ ) なので、 $m-n$  も自然数になる。

よって、2つの奇数の差は偶数になる。